



学校だより



令和6年9月2日
江戸川区立新田小学校
第5号

【夏を振り返って】

校長 鈴木 剛司

この夏、様々な出来事がありましたが、その中でもオリンピックが大きな盛り上がりを見せた1つでした。海外で過去最高数のメダルを獲得した選手たちの活躍は、見事なものでした。一方、メダルを獲得することができなかった選手の言葉は、とても心に残ることが多かったです。皆さん自分を責めることも多かったのですが、つらい状況の中でも感謝や前向きな気持ちを伝える姿に感動しました。「勝ち負けだけでは自分が今までやってきたことを評価はできない。この負けを自分の成長に変えていく。」といった言葉を聞いて、昨年度の甲子園優勝監督が「失敗の機会を奪わないことはとても大切」と言っていたことを思い出しました。様々なことを考え、学ぶ機会となったオリンピックでした。現在始まったばかりのオリンピックも応援していきたいと思います。

もう一つの盛り上がりとして、江戸川区にある関東第一高校の準優勝がありました。監督の話の中で、選手たちに育んできたのは「準備する大切さと自ら考える力」とのことでした。これは様々なことを経験していく中で、厳しく指導するだけでは結果に結びつかないこと、他と同じことをやってもだめではないかと考えたこと、選手一人一人ができることを全うする野球の大切さに気付いたことなどがきっかけだったようです。また、ご自身の現役時代の最後の打席で、準備が足りずに何もできなかったという思いが原点になっているとのことでした。決勝戦後に「たくさんの挑戦をして成功に結びつけてくれた。そこにはしっかりと準備していたものがあると思う。」と選手をたたえた言葉が心に残ります。

子供たちに考える機会を与え、信じてチャレンジさせ、失敗も含めて自信につなげていく。そのための準備をしっかりと行う。私たちも、目の前の子供たちのためにぜひ行っていきたいです。

さて、この夏は自然の猛威を改めて実感させられる夏でもありました。宮崎県の地震に関連して、南海トラフ地震の初の「巨大地震注意」が出されました。また、同じ時期に神奈川県でも大きな地震が発生し、不安を高めることとなりました。結果として進路を変えて大きな被害とはなりませんでしたが、関東直撃予測の台風もありました。そして、8月30日現在、何十年に一度と言われる規模の台風10号が関東に向かってきています。当たり前となってきた猛暑も、今まで以上だと感じる夏となりました。

こうした自然の猛威に対して、できる準備をしていかなければいけないと実感しています。9月2日に実施させていただく引き取り訓練は、南海トラフ地震や台風など様々なことを想定して、お子様と話をする機会にさせていただけたらと思います。学校でも様々な状況に対応した学校安全について見直す機会にしていきたいと思っています。2学期もどうぞよろしくお願いいたします。

江戸川区立新田小学校HP：<http://edogawa.schoolweb.ne.jp/1310034>